

国際政策セミナー開催のお知らせ

「グローバル化の中の議会の役割—欧州の経験から日本への示唆」

※11月12日に同タイトルで予定していたセミナーは中止となりましたが、新しい講師を迎え、改めて開催することとなりました。

国立国会図書館では、フランスの有力な公法学者で、憲法及び議会法の専門家である、ジャン＝エリック・ジッケル氏をお招きしてセミナーを開催します。

近年、グローバル化の進展により、国際的な企業や市場、規範が国内の法制度に与える影響が強まっています。こうした状況の下、民主主義を支える議会は、どのような役割を果たすべきか、欧州の経験に基づいた日本への示唆をジッケル氏にお話しいただきます。講演後は、憲法、ヨーロッパ法の専門家が加わり、パネルディスカッションを行います。ご参加をお待ちしております。

* **日時** 2016年2月18日(木) 14:00～17:00

* **会場** 国立国会図書館東京本館 新館講堂(定員 300名)
(東京都千代田区永田町 1-10-1)

* **参加費** 無料

* **プログラム** ※日仏同時通訳付き

基調講演

ジャン＝エリック・ジッケル氏 (Prof. Dr. Jean-Eric Gicquel)
(レンヌ第1大学法学・政治学部教授)

パネルディスカッション

パネリスト・コーディネーターは別紙をご覧ください。

* お申込み方法

(1) ホームページ (URL : <http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/ips2015.html>)

国立国会図書館ホームページの参加申込みフォームからお申し込みください。

国立国会図書館ホームページ (<http://www.ndl.go.jp>) > イベント・展示会情報
> 国際政策セミナー (講演会) 「グローバル化の中の議会の役割—欧州の経験から日本への示唆」

(2) FAX (送付先 : 03-3581-2603)

①～④を明記の上、上記の FAX 番号までお送りください。

①講演会名 (国際政策セミナー) ②氏名 (ふりがな) ③所属機関 (研究機関などに所属されている方は所属機関をご記入ください) ④電話番号

お問合せ先

国立国会図書館調査及び立法考査局 調査企画課 連携協力室 (福林・川鍋・小澤)

TEL: 03-3581-2331 (代) FAX: 03-3581-2603 Email: ml-ipseminar@ndl.go.jp

(別紙)

基調講演者・パネリスト・コーディネーター 略歴

【基調講演者・パネリスト】

ジャン＝エリック・ジッケル氏（レンヌ第1大学法学・政治学部教授）

(Prof. Dr. Jean-Eric Gicquel)

1965年生。法学博士（パリ第1大学）。

専門は憲法及び議会法。憲法学の著名な概説書である『憲法学と政治制度』（ジャン・ジッケルパリ第1大学名誉教授との共著）の著者であり、議会や憲法院をはじめ、フランスの統治機構に関する多数の著書・論文があります。なお、基調講演者の実父であるジャン・ジッケル名誉教授も、高名な公法学者です。



今回の講演では、近年のEUの諸制度が加盟国議会にどのような影響を与え、後者がそれにどのように対応したか等について、フランスを例として、現状の紹介と見通しを示していただく予定です。

【パネリスト】（発言順）

やまもと はじめ
山元 一 氏（慶応義塾大学大学院法務研究科教授）

1961年生。博士（法学）（東京大学）。

わが国におけるフランス憲法研究の第一人者で、フランスの様々な大学でも教鞭をとられています。近年は、グローバル化の進展により憲法学が直面する課題についての論考を多数発表されています。

いとう よういち
伊藤 洋一 氏（東京大学大学院法学政治学研究科教授）

1959年生。博士（法学）（東京大学）。法学博士（パリ第2大学）。

ヨーロッパにおける法形成のあり方に通曉され、わが国のヨーロッパ法研究を牽引されています。EUの立法手続の「議会主義化」をその背景とともに分析されるなど、多くの論考があります。

【コーディネーター】

むねすえ としゆき
棟居 快行（国立国会図書館専門調査員・調査及び立法考査局政治議会調査室主任）